

報告会で質問にお答えした内容

(A会場・・きやまんふれあいセンター)

番号	質問と意見	議会の回答
①	基山町は老人福祉が充実していない。老人クラブの補助金が少ない。 コミュニティバスは利用しにくい。弥生が丘の病院にタクシーで行っている。	公共交通活性化協議会で検討している。相互乗入れは鳥栖市との協定が必要。時間がかかる。
②	消防車購入は地域・地形に合った車両を。 放課後児童クラブの指導員の待遇改善を。 ひまわり・コスモスの相互利用は、社協のバスで輸送できないか。 スマートインターの検討はしているのか。	可搬式のものを採用する。 資格を問わないので他の臨時雇用と同じ。改善要求をしている。 議会でも質問している。
③	本桜城の上線の道路改良工事の完成後の用地はまだ白紙と聞いているが。 ため池の埋め立て後、利用は地元の要望優先で。	人口増対策もあるが、まだ白紙である。
④	福祉交流館駐車場は街灯がなく真っ暗。 木が繁りすぎている。剪定を。	執行部へ伝える。
⑤	図書館建設に関して児童・生徒にアンケートをとられたのはよかった。通学路のつたがはあって歩道が通れない。	執行部へ伝える。
⑥	剪定は今切ってほしい時、まちづくり提案では手続きが面倒で遅い。	執行部へ伝える。
⑦	図書館建設について、議会として進捗状況の説明を受け、どう感想を持ったのか。	予算総枠をオーバーしないように今後十分見守る。
⑧	図書館建設費等もっと詳しく説明を。	建物が4億6千万円、外構が2千万円、9月議会で補正予算が出る。
⑨	議会として人口増対策の本来的意義の論議はされているのか。都市化がいいか自然のままか。	生産人口が減ると税収が減る。高齢化で財政が厳しくなる。
⑩	一般質問の傍聴で気づくことは、質問・検討でとどまっている。町民の期待はその解決だ。2回目以降の一问一答は事前に執行部と内容についてすり合わせをすべきではないか。財政問題をもっと積極的に質問してほしい。	要望として受け止める。
⑪	合併問題は、町民が議論できる情報の提供をしてほしい。都市計画、3世代が住めるような建ぺい率の緩和を。下水道、合併浄化槽どちらを利用しても負担に差がないよう補助金を。協働のまちづくり、小原地区の植栽・草刈りなど評価をしてほしい。	都市計画や下水道については、町とも議論を重ねている。
⑫	議員は住民の声を聴いて、一般質問をどれだけしているか。	
⑬	「議員を持っている区と持たない区」議員は地域代表ではない。	重たい意見として受け止めている。

◎

◎

◎

## (B会場・・・町民会館)

番号	質問と質問	議会の回答
①	<p>議長のあいさつで基肄城1350年祭という言葉が使われたが、これは認定された言葉なのか。教育委員会を傍聴した時には祭りということは考えていないと聞いた。基山町をアピールする機会であるのに教育委員会が考えていないのはどうかと思うが。</p> <p>こういう内容は、議会全体として要望という形でまとまって進めてほしい。</p>	<p>今のところ教育委員会としてはあくまで1350年事業であり祭りとしていない。また議会としては、教育委員会のみでする事業ではないと認識しているので、町全体でいろんな考えのある方を入れた祭りにしていくよう伝えていく。</p> <p>そういう意見を町長に申し入れていく。</p>
②	<p>白坂久保田2号線道路改良工事について町のすることをチェックするのが議会の仕事と思うが何もしていないのではないか。今後どう動いていくつもりか。</p>	<p>きびしい意見と受け止めている。平成21年6月に議会として町道認定を議決しているが、その後も町の上程した議案に対しては真摯に審議している。議員個人では説明会にも参加している。審査に対しての説明責任をさらに進めていく。</p>
③	<p>国民健康保険料の値上げについて、自分たちの共済保険が上がらないから簡単に上げていると思うがどうなっているのか。</p>	<p>国保の保険税が高いということでの審議はしている。職員が共済だからとの理由はあたらないと思う。国保加入者が町の人口の2～3割で、一般会計から赤字分を繰り入れることには問題がある。</p>
④	<p>来年選挙は、1名欠員の12名の議員数でするのか。</p>	<p>現在、佐賀県で3番目に人口割で少ない議員数で運営しており議案審議の内容を見てほしいが、議員数については9月議会後に議会改革特別委員会できりあげるつもりである。</p>
⑤	<p>議会報告会をなぜ2か所にしたのか。1か所にした方がいいのではないか。</p>	<p>昨年町民会館小ホールでやって町民の方から意見が出しにくかったのではという反省から身近に話ができるように今回は2か所にした。</p>
⑥	<p>白坂地区の若基小通学路が道路の道幅が狭く、通学路に車が通ると危険な状態である。区長合同で通りぬけしないように回覧板を回したが、警察に町から通れないようにする等の手を打ってほしい。</p>	<p>そこに住んでいる方の生活道路でもあるので、簡単に規制をかけることで解決とはいかない状況である。</p>
⑦	<p>白坂久保田2号線道路改良工事で、反対の署名活動などすれば事業運営ができなくなると思うが住民にとって深刻な問題でありもっと真剣に考えてほしい。</p>	<p>執行部も含め、住民の方へきちんと考えを伝えていくように要請するつもりである。</p>
⑧	<p>16区は反対ということで町長に納得のいく説明をしてほしいと文書を提出している。こういうスケジュールは工事をするという前提で作られており、まず全区に対しアンケート調査をして住民に意見を聞くべきではないのか。</p>	<p>昨年の意見交換会を経て町的意思を決め、法律で定めている形の説明会をするというスケジュールになっている。</p>
⑨	<p>平成26年～28年のスケジュールを見れば住民への説明が十分でなく実施設計に入っている。行き止まりの解消なら、今の道路を通せばよい。1億3,000万円はムダである。住民と行政の考えにずれがあることに修正してもらおうよう動いてほしい。</p>	<p>平成21年度の町道認定の際に通し方を含めて大きな議論となったが、将来の発展も考え都市計画道路としての形を作るべきではと議会として認定した。</p>

◎

◎

◎

◎

◎

⑩	コミュニティーバスについて、けやき台線が12便から10便に変更になっているが、これはアンケートの結果でそうなったものか。	運営方法、バスの便数、料金等は地域交通活性化協議会において話し合った内容が反映されており、議会としては予算のみでタッチできないが、声として聞いた内容は伝えている。
⑪	農業問題について議員が新しい産業について何をしていくのか基山町の農業を守るという立場で考えてほしい。	遊休ストックということで土地の貸し借りをすれば水の問題や、生産組合もあり農業委員会の負担増と簡単ではないが、しっかり見ていきたい。
⑫	駅のバリアフリー化について、Web町長室にも意見を出したが、町の責任という認識がない。もっと働きかけてほしい。	けやき台駅のバリアフリー化に向けては、署名活動が行われている。今後議会としても働きかけていく。

\* 報告会で出た意見の中で、右に◎のついた項目については執行部へ回答を求めました。執行部からの回答は、下記のとおりです。

### きやまんふれあいセンター

番号	質問と意見	執行部からの回答
④	福祉交流館駐車場は外灯がなく真っ暗。木が繁りすぎている。剪定を。	駐車場の外灯につきましては、現地を確認したところ、未設置で暗いため、補正予算で対応したいと考えています。 植栽につきましては、既に剪定作業を行っており、解消されています。
⑤	図書館建設に関して児童・生徒にアンケートをとられたのはよかった。通学路のつたがはっていて歩道が通れない。	河川愛護等で地元で草刈をされています事に感謝しています。質問の案件につきましては、関係区と協議対応いたします。
⑥	剪定は今切ってほしい時、まちづくり提案では手続きが面倒で遅い	剪定作業は、予算化して定期的(計画的)に行う場合と随時行う場合があります。計画的に行うものは、成長時期等を考慮し、時期を決めて実施しています。 また、随時というのは、伸びすぎて信号や交通標識が見えにくかったり、歩行者から車、あるいは車から歩行者が見えなかったりなどの状態を発見したり、住民の方から連絡をいただいた場合等で、剪定の必要があると判断した場合には、予算化が不要で職員等で行えるものについては、短期間のうちに対応するようにしています。

### 町民会館

番号	質問と意見	執行部からの回答
①	議長のあいさつで基肄城1350年祭という言葉が使われたが、これは認定された言葉なのか。教育委員会を傍聴した時には祭りということは考えていないと聞いた。基山町をアピールする機会であるのに教育委員会が考えていないのはどうかと思うが。こういう内容は、議会全体として要望という形でまとまって進めてほしい。	認定された言葉としては、水城・大野城・基肄城1350年事業です。 教育委員会においては、築造から1350年を節目とし、これらの史跡を守り、伝え、住民にとって身近な史跡として様々なイベントを通じて、まちづくり・地域づくり・人づくりに活用していきます。 また、基山町全体において基肄城1350年を盛り上げるため、庁内においてプロジェクトチームを発足し、イベント等の企画を行っていくように計画しています。
⑥	白坂地区の若基小通学路が道路の道幅が狭く、通学路に車が通ると危険な状態である。区長合同で通りぬけしないように回覧板を回したが、警察に町から通れないようにする等の手を打ってほしい。	白坂地区関係者に不便をかけている事と通学路の危険回避のため、町、警察、第6区及びけやき台各区分長で対応協議を行い、けやき台団地住民へ通り抜けしないよう周知するようにしました。 地元、白坂地区住民の方が交通規制を望まれるのであれば、鳥栖署に要望いたします。

⑦	白坂久保田2号線道路改良工事で、反対の署名活動などすれば事業運営ができなくなると思うが住民にとって深刻な問題でありもっと真剣に考えてほしい。	白坂久保田2号線道路改良工事につきましては、これまで、平成26年1月16日及び同3月20日付けの文書で、けやき台各区自治会に回答、説明させて頂いたとおり、基山町第5次行政改革実施計画の幹線道路の行止まり解消路線として道路整備計画しています。
⑧	16区は反対ということで町長に納得のいく説明をしてほしいと文書を提出している。こういうスケジュールは工事をするという前提で作られており、まず全区に対しアンケート調査をして住民に意見を聞くべきではないのか。	加えて、地域の意見や要望につきましては、平成25年度に7回の意見交換会を行い貴重なご意見や提案を伺うことができました。 意見交換会で出された主な質疑には「広報きやま」に回答を掲載し、町民の皆様方へ周知しました。道路建設への一応の理解は頂けたものと判断し、平成26年度当初予算に測量設計業務及び建物等の調査業務委託料を提出し、議会でも審議され議決を頂きましたので、現在、計画的な事業推進のため業務委託の執行作業を進めています。
⑨	平成26年～28年のスケジュールを見れば住民への説明が十分でなく実施設計に入っている。行き止まりの解消なら、今の道路を通せばよい。1億3,000万円はムダである。住民と行政の考えにずれがあることに修正してもらおうよう動いてほしい。	今後の予定としましては、現況測量を行い地域住民の方及び地権者への説明会を11月中旬までには開催し、道路計画の詳細について説明をさせていただく予定としています。
⑩	コミュニティーバスについて、けやき台線が12便から10便に変更になっているが、これはアンケートの結果でそうなったものか。	運転士の連続運転時間を避けることと試験運行で最終便の乗客者が少なかったため2便減便しました。